



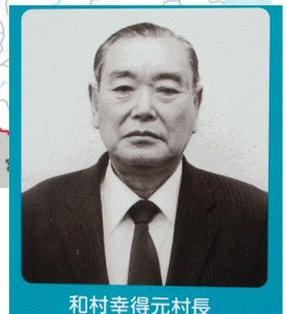
WASURENAI 3.11 ～地震の話～

少し早いですが、来月、3.11は《東日本大震災》が発生した日です。皆さんの生まれる1年前・・・もうそんなに経つのかとビックリしました。理科の授業で最近地震を扱いました。そのとき色々な話をしましたが、読売新聞の詳しい資料が見つかったので紹介します。

「高すぎる」「過剰防備」と批判を浴びた亡き村長の堤防が、 村民の命を救う（読売新聞から）

岩手県普代村は海岸に面しており、古くは平安時代から度重なる地震と津波での被害を受けてきた。昭和8年にも、1522人の死者・行方不明者の死傷者を出した三陸地震の津波被害を受けた。そのとき何とか生き延び、悲しみの中で復旧作業した19歳の青年、和村幸得さんは後に普代村の村長となった。

村長になった和村さんは、三陸地震の教訓を受けて防災対策に力を入れ、昭和43年に漁港と集落の間に防潮堤を建設し、同59年には村を流れる普代川の河口から600メートルの場所に水門を建設した。共に東北一の規模の防波堤と水門が、わずか3000人の村にできたのである。(和村さんは40年間村長を務め、1977年、88歳で亡くなった)



和村幸得元村長



当時、2つの工事の総工費は約36億円。人口約3000人の普代村には巨額の出費である。当然反発も大きく「金を他のことに使うべき」「もっと高さを下げて、安く済ますべき」「いつ来るのかとも分からないものにお金をかけているときではない」との異論も出た。和村さんは「二度あることは三度あってはいかん」「明治29年の大津波は高さ15メートルあった」と決してゆずらなかつた。県にひたすら嘆願し、ついに建設にこぎつけたのだった。

そして2011年3月11日午後2時46分、東日本大震災発生。津波が海岸から押し寄せた。近くの村民100名ほどが和村さんの作った村の防潮堤に駆け上って避難した。バキバキ、メキメキと巨大な津波が港や丘を飲み込み目の前に迫ってくる・・・が、東北一の防潮堤はそれらを食い止めたのであった。震災後、住民らは皆口々に「これがなかったら、私達の命もなかった。」「亡き村長さんに村と命を救われた」と感謝の言葉を口にする。

この出来事は世界的な注目を集め、日本のメディアのみならずアメリカの『ワシントン・ポスト』紙も取り上げた。震災後、堤防に手を合わせる人、和村さんのお墓に線香や花を供える人が後を絶たないと言う。

和村さんは村長退任の挨拶の際、「村民のためと確信をもって始めた仕事は反対があっても説得をしてやり遂げてください。最後には理解してもらえる。これ(堤防施設)が私の置き土産です」と語っている。

命を第一に守ろうとした和村さんの業績は、死後34年の歳月を経て、世界中から称えられることになった。

＜来週からの予定＞

日付	曜	行事	午前					午後				下校時間n
16日	月	み時:学年学級	読書	①1	②2	③3	④4	⑤5	⑥学	帰学活	みんなの時間	下:16:15 完:17:00
17日	火	<午前> テスト用日課	朝学 8:15	①数テ 8:30	②国テ 9:35	③英テ 10:40	④社テ 11:45	⑤理テ 13:30	清掃	帰学活		完:15:15
18日	水	PM:3年特別 日課	読書	①11	②12	③13	④14	⑤10	帰学活			完:14:55
19日	木	み時:三送会準備	読書	①22	②23	③24	④20	⑤21	帰学活	みんなの時間	⑥生	下:15:50 完:17:00
20日	金		報告会	①25	②26	③27	④28	⑤29	⑥総	清掃	帰学活	下:16:15 完:17:00
21日	土											
22日	日											
23日	月	天皇誕生日										
24日	火	教科会	まつ タイ	①道	②32	③33	④30	⑤31	清掃	帰学活		下:15:15
25日	水	学年会 水曜てらこや	読書	①34	②35	③36	④37	⑤38	帰学活			完 14:55
26日	木	生徒総会 み時:タブレット貸与式	読書	①47	②48	③44	④45	⑤46	帰学活 (短縮)	タブレッ ト貸与式	⑥生徒 総会	下 16:15 完 17:00
27日	金		報告会	①42	②43	③39	④40	⑤41	⑥総	清掃	帰学活	下:16:15 完:17:00
28日	土											
29日	日											

《 連絡 》

- ① お知らせした通り、3 学期期末テストが17日(火)に行われます。体調を整えておきましょう。この日にテストを受けられなかった場合は翌日となります。
- ② タブレットが新しくなり、その貸与式が 26 日(木)に行われます。使い方についての注意事項も説明されますので、しっかり聞いて大切に使いましょう。なお、現在使っているタブレットは、3 月中に回収します。
- ③ 松川町教育相談室から

不登校傾向・不登校のお子さんをもつ保護者の皆さんへ

「ココスタの会」へのお誘い

「ココスタの会(ここへおいでよ スタートラインに立つ親の会)」を下記のとおり開催します。同じ悩みや経験を語り合い、少しでも気持ちが楽になればと続けてきています。

今年度の後半に向けて、日頃の悩みや不安を一緒に話しませんか。

日 時: 令和8年2月27日(金) 午後7:00～

場 所: 中央公民館「えみりあ」 1階 会議室

お問い合わせ先 松川町教育相談室 担当 下澤俊治

電話 36-5255 (090-8337-2784)

メール mkodomosoudan@town.matsukawa.lg.jp